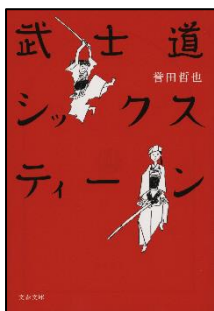


南高図書館だより

2025 年 11 月号
浦和南高校図書館

図書委員のおすすめ本



武士道シックスティーン

菅田哲也／著 文藝春秋(文春文庫)

中学時代、剣道の大会で戦った2人は同じ高校に入学した。剣道部で再会を果たすが、とある理由から、初めはお互いのことに気づかずに稽古に打ち込んでいく。2人にはそれぞれの背景や心に秘めた思い、2人に関わる人との物語があります。お互いの思いがそれぞれ描かれていて、共感できる部分がたくさんあります。剣道をしている人はもちろん、部活に入っている人、そうでない人でも楽しめる作品だと思います。

ぜひ読んでみてください。

天才・龍之介がゆく！・消滅島 RPG マーダー

柄刀一／著 祥伝社

房総半島の沖の島を舞台としたミステリー小説です。地面に消えた炎に包まれた人間、漁の安全を司る“神の船”の空への出航、次々と起こる不可解な出来事の果てに島が消える！？主人公の天地龍之介は数多の怪事を解決できるのか！ 立て続けに起きる事件と謎が一つにつながる爽快感は格別です。あなたも事件の結末を予想しながら読んでみませんか？。

NO
IMAGE



バッテリー

あさのあつこ／著 KADOKAWA(角川文庫)

僕はあさのあつこによって書かれた「バッテリー」という作品をおすすめします。

ピッチャーの才能を信じ、ストイックなまでに一人で努力してきた「原田巧」は、中学校の入学を控えた春休み、父の転勤で岡山に引っ越してきて、「永倉豪」と出会い、実力を認めてバッテリーを組むことになった。唯我独尊の生意気ピッチャー「原田巧」と過去に巧の球に惚れた「永倉豪」、そんな2人の話。ぜひ手に取って少年たちの真剣な対峙に触れてみてください。

図書館からのお知らせ

◆12月のイベント◆

①12/3～1/23 冬の読書キャンペーン

図書委員オススメ本を中身が見えないようにラッピングして、

本の福袋と処方箋をご用意しました。

直感で選ぶ新しい本との出会いをお楽しみください！

②12/11～12/24 冬休み前の特別貸出

冬休み前の、貸出冊数増！になる、特別貸出期間です。

期間内に貸出手続きをした本は、1/9(金)まで借りることができます。

貸出冊数 10冊まで

返却期限 1/9(金)

③12/15～1/23 雑誌リサイクル

図書館での保存が半年過ぎた雑誌を、リサイクルとして希望者に

差し上げます。雑誌の付録ポスター等も頒布するので、ぜひどうぞ。

★先着順です。譲り合って利用しましょう。★転売禁止!!



冬休み期間中
(12/25(木)～1/7(水))
図書館はお休みです



新着図書PICKUP

10月に新しく入った本

知識の本

多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。

Jam／マンガ・文 名越康文／監修 サンクチュアリ出版

人の何気ない言葉に傷ついていたとき、友人に「多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。」と言われて、悩むのをやめちゃった！ 嫌な気持ちを引きずらないための考え方のコツを、ネコの4コママンガとともに紹介します。続編の『孤独も悪くない編』も同時に新しく入りました。

自己肯定感は高くないとダメなのか

榎本博明／著 筑摩書房(ちくまプリマー新書)

自己肯定感は、何とか納得のいく生き方をしたい、と心の中で格闘しながら生きていくことで、自然に高まるものではないか。自己肯定感について考え、若者が成長するために大切にすべきことを伝える。

空を見上げて歴史の話をしよう メグルとワタル

雪ノ光／著 三省堂

地球の寒冷化が応仁の乱を招いた？ 大石内蔵助ら47人の討ち入りを助けた雪の結晶…。「天気」を軸に、日本の「歴史」を会話形式で振り返る。歴史を気軽に学びながら、自然や環境への興味を掻き立てられる構成。

わたし、サイエンスエンターテイナーになる！

五十嵐美樹／著 WAVE出版

踊りながら生クリームをシェイクしてバターを作る！？ 科学実験にエンターテインメントの要素を加えたショーを各地で行っている著者が、悲喜こもごものエピソードと共に科学にどっぷりつかった日常を綴る。科学実験も収録。

クマはなぜ人里に出てきたのか

永幡嘉之／文・写真 旬報社

大量出没と人身事故の増加でマスコミを騒がせるツキノワグマ。背景では何が起きているのか？ クマの棲む山岳から里山まで丹念に調べ歩いた自然写真家が、クマと人間との関係を読み解く。写真も多数収録。

10代のからだところの不安解消BOOK

田上幸治／編著 大庭真俊／ほか著 丸善出版

不調の相談をためらいがちな中高生のための家庭医学の本。小児科専門医らが、けがや病気、からだやところの不安を解消し、「自分」を大切にするためのセルフケアの方法を解説。「こんなときは病院へ」の目安も記載する。

会話の0.2秒を言語学する

水野太貴／著 新潮社

会話中、返事をするまでの0.2秒にどんな駆け引きや奇跡が起きているのか。言語学の歴史を振り返りつつ、「食バログ」レビューからお笑いに日銀総裁の会見、人気漫画までを俎上に載せ、日常の言語学を解き明かす。巻末では、「もっと知りたくなった読者のための30冊」と題して著者が執筆のうえで参考にした本を紹介する。

小説・文学

マッドのイカれた青春

実沙沙枝子／著 祥伝社

県立第一高校の新入生、榎島朱里ダイアナは、頭文字をとって「マッド(MAD)」と呼ばれる。彼女の圧倒的な美貌は、周囲の様々な感情を刺激する。女子には敵視され、男子からは媚びられ、SNSは勝手に炎上してしまう。「こんな顔、もううんざりなんだよ！」マッドの叫びと、卒業式の友人の答辞が胸を打つ。イカれたマッドと彼女を取り巻く若者たちの葛藤を描く青春群像。

殺し屋の営業術

野宮有／著 講談社

凄腕営業マン・鳥井は、深夜のアポイント先で刺殺体を発見する。金で殺人を請け負う「殺し屋」に口封じとして消されそうになるが、「あなたは幸運です。私を雇いませんか？」と、鳥井は商談を始め、自分を雇う商談を成立させた。2週間で2億稼げなければ地獄行きという条件付きで。しかし、業界最大手の敏腕殺し屋に鳥井は目を付けられる。無事に2億稼ぐことはできるのか？

デモクラシーのいろは

森絵都／著 KADOKAWA

1946年11月、GHQが始めた“民主主義のレッスン”。いやいや教師役を引き受けた日系2世のリユウ、生徒として選ばれた個性豊かな4人の女性一元華族でミステリアスな才女美央子・洋裁店の娘で自由奔放な問題児吉乃・実家が農家で純朴な頑張り屋の孝子・経歴不詳で眠ってばかりのヤエ。それぞれの思惑が交錯する中、風変わりな授業が幕を開ける。伏線、見逃すべからず。

返し忘れの本、ありませんか？

学期末です。

返却期限が過ぎたまま 返し忘れている本は

ありませんか。

心当たりのある人は きちんと返却して

気持ちよく冬休みを迎えましょう！